

平成26年度  
中城湾港新港地区  
雇用状況等調査レポート

平成26年12月  
中城湾港開発推進協議会

# 平成26年度中城湾港新港地区 雇用状況等調査レポート

～県土の均衡ある発展と中部地区の振興を目指して～

## 1. 調査の概要

本調査は、中城湾港開発推進協議会が新港地区内の立地企業の雇用者数等を2年毎に調査したもので、平成16年度を皮切りに今回で6度目の調査となる。

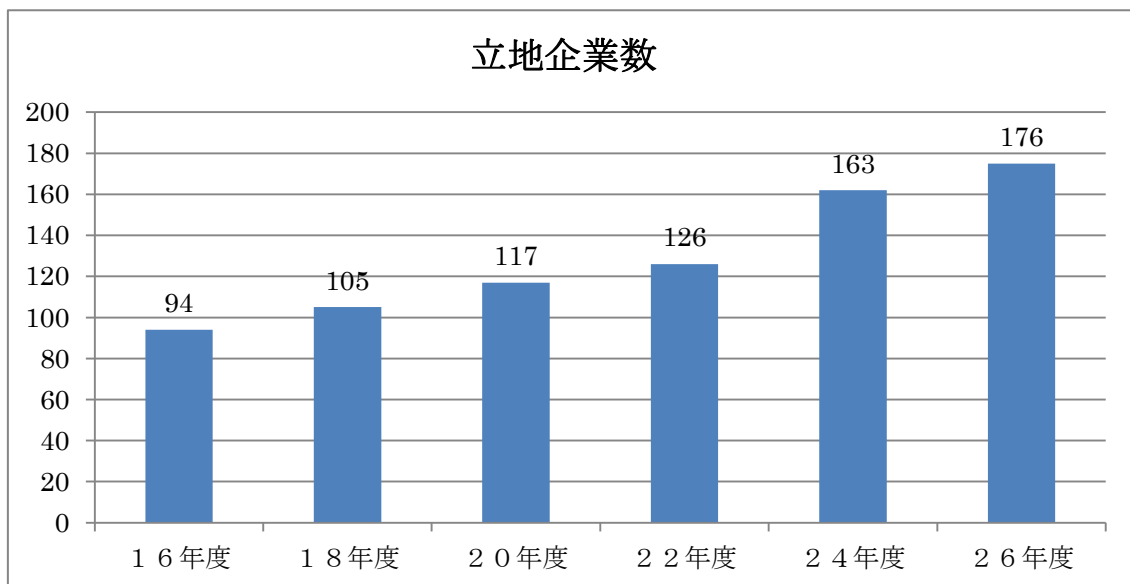
立地企業を対象に個別調査票を配布し、7月1日現在数にてご回答頂きました。

なお本調査を実施するにあたり、立地企業の全面的なご協力と、各関係機関等のご指導に深甚なる感謝を申し上げます。

## 2. 立地企業数

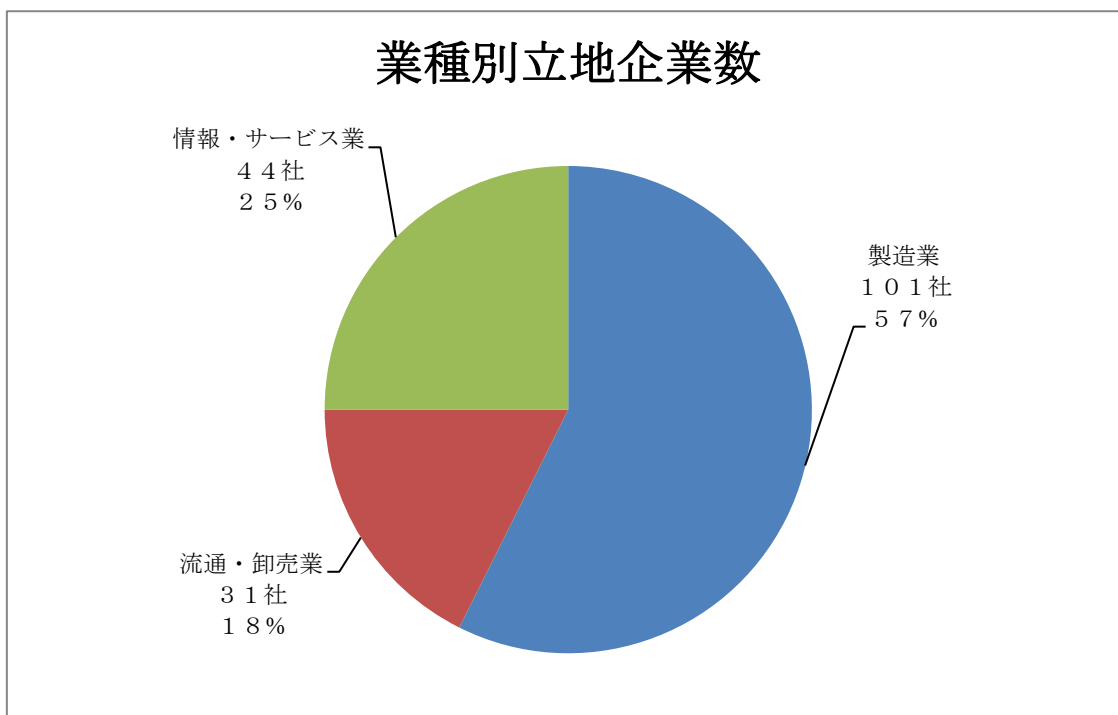
### (1) 立地企業数

立地企業数は平成16年度94社、平成18年度105社、平成20年度117社、平成22年度126社、平成24年度163社、平成26年度176社となっている。



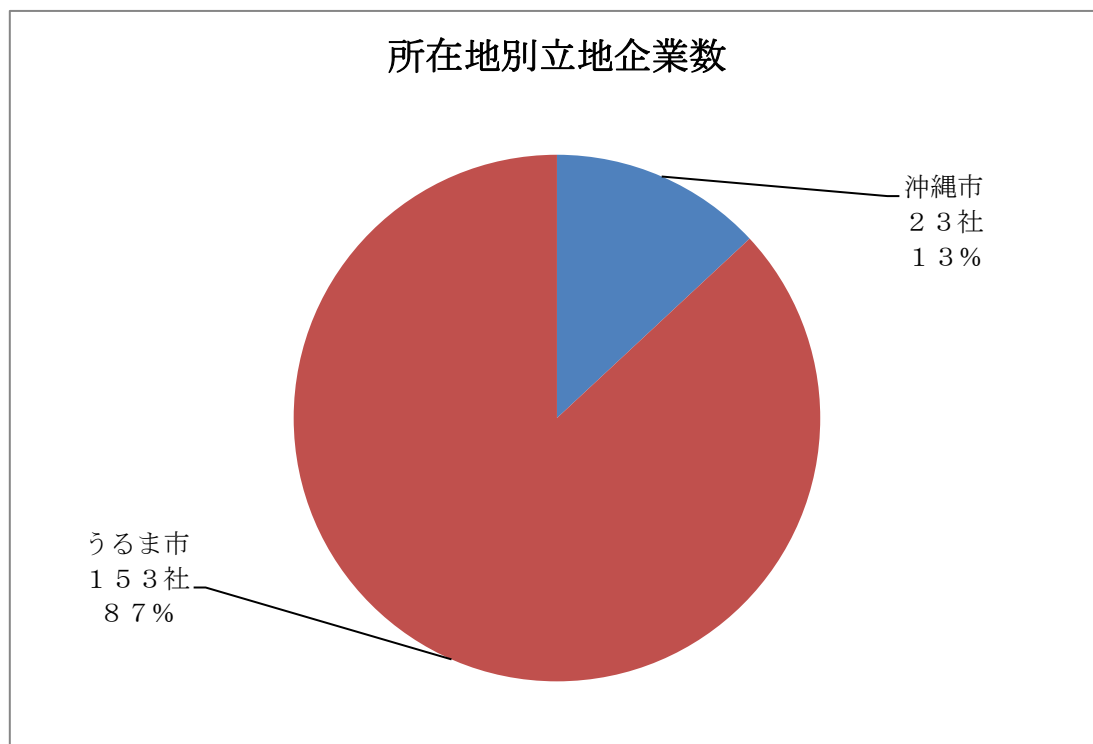
## (2) 業種別立地企業数

176社の業種別内訳は、製造業が101社、流通・卸売業が31社、情報・サービス業が44社となっている。



## (3) 所在地別立地企業数

立地企業の所在市別で見ると、沖縄市側23社、うるま市側153社となっている。



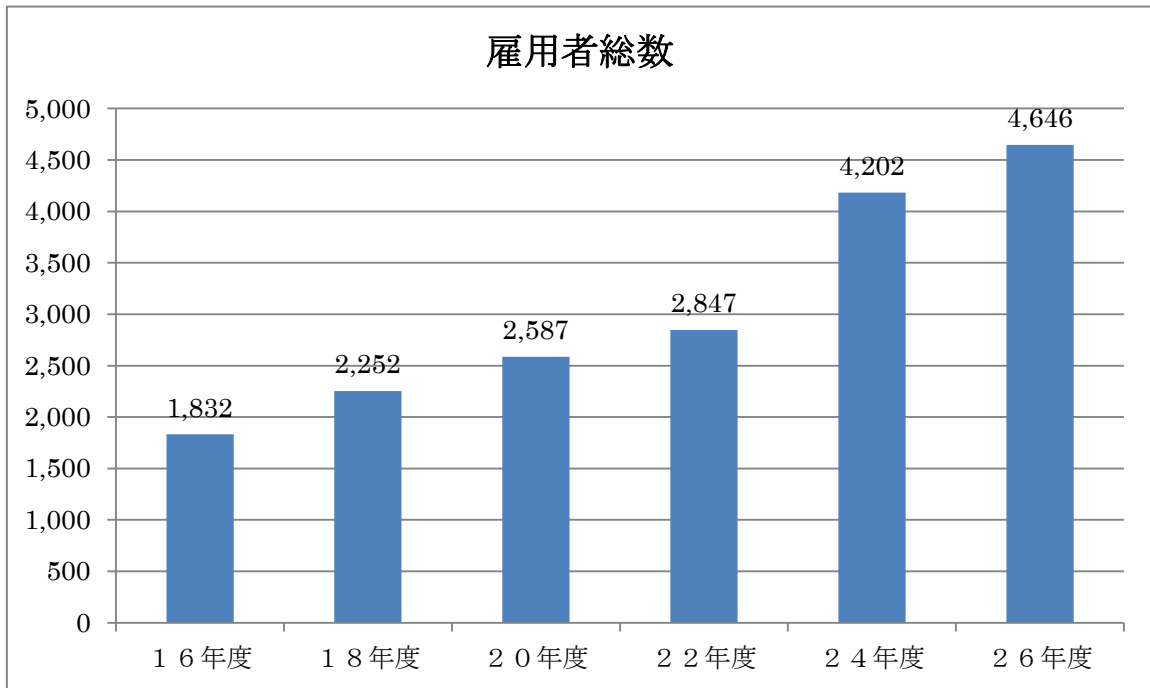
## (4) 撤退企業数

平成24年度以前の撤退した企業は34社あり、24年以降、26年度7月の調査までには10社が撤退となっている。

### 3. 雇用者数

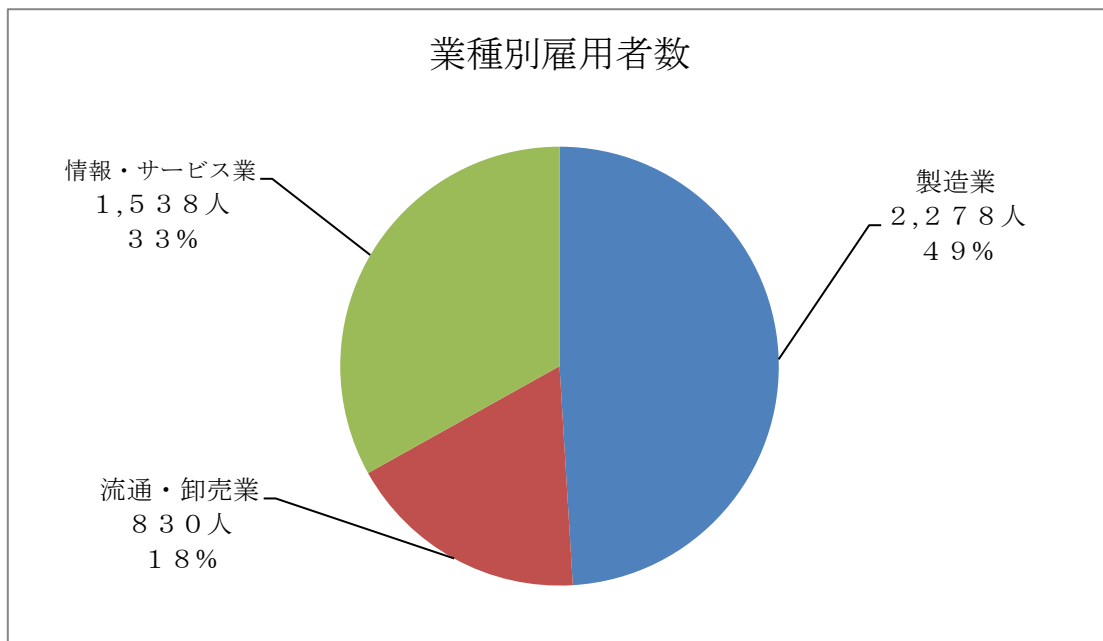
#### (1) 雇用総数

正規雇用・非正規雇用含めた全体数の雇用者数の推移は、平成16年度1,832人、18年度2,252人(420人増)、20年度2,587人(335人増)、22年度2,847人(260人増)、24年度4,202人(1,355人増)、26年度4,646人(444人増)となっている。



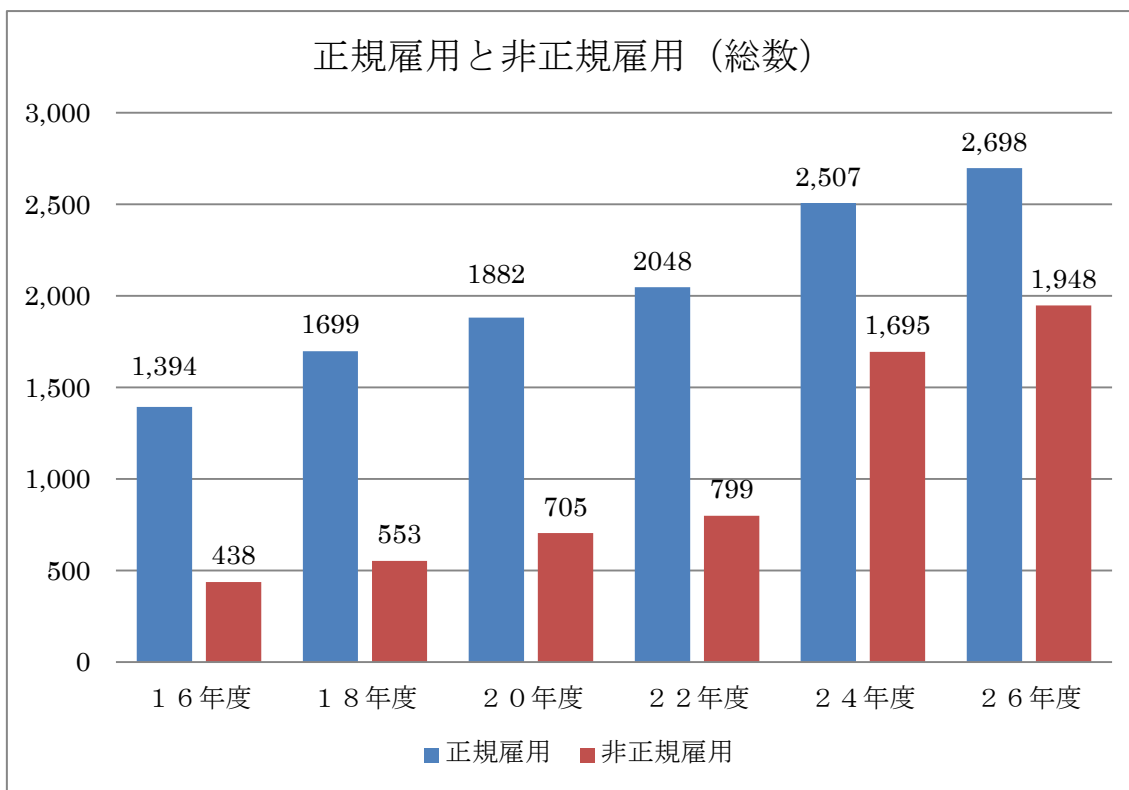
#### (2) 業種別雇用者数

雇用者総数4,646人を、業種ごとに分類してみると、製造業が2,278人、流通・卸売業が830人、情報・サービス業が1,538人となっている。



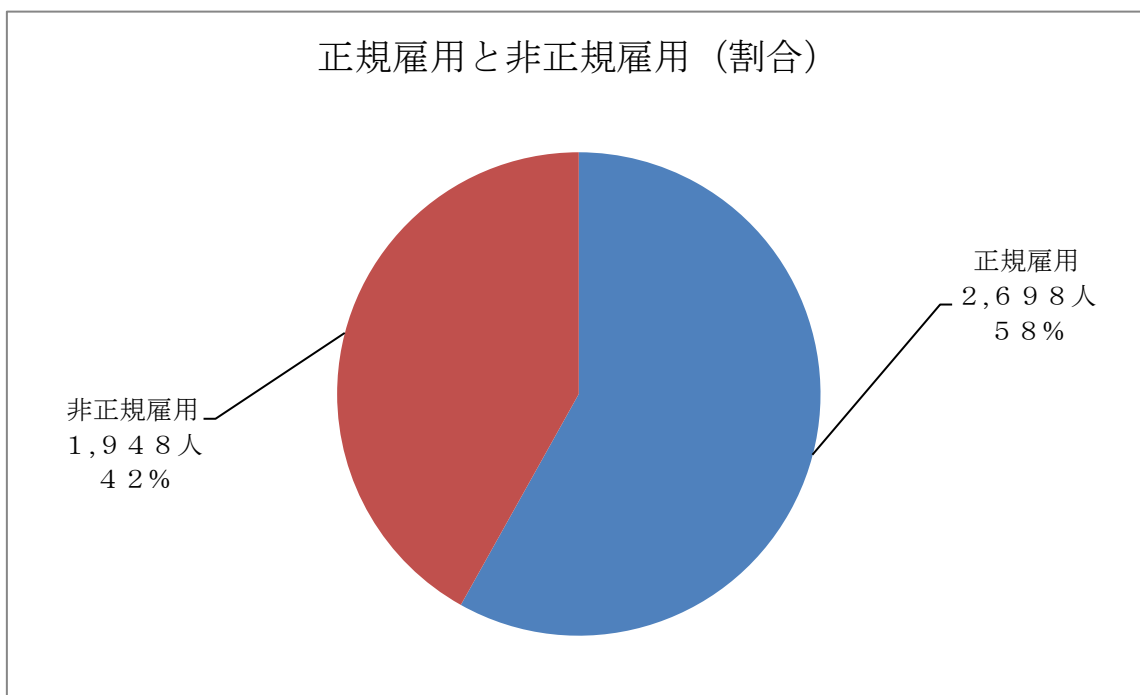
### (3) 正規雇用と非正規雇用（総数）

雇用者を、正規雇用と非正規雇用（臨時、嘱託、契約）で比較してみると、26年度調査で、正規雇用2,698人、非正規雇用1,948人となっている。



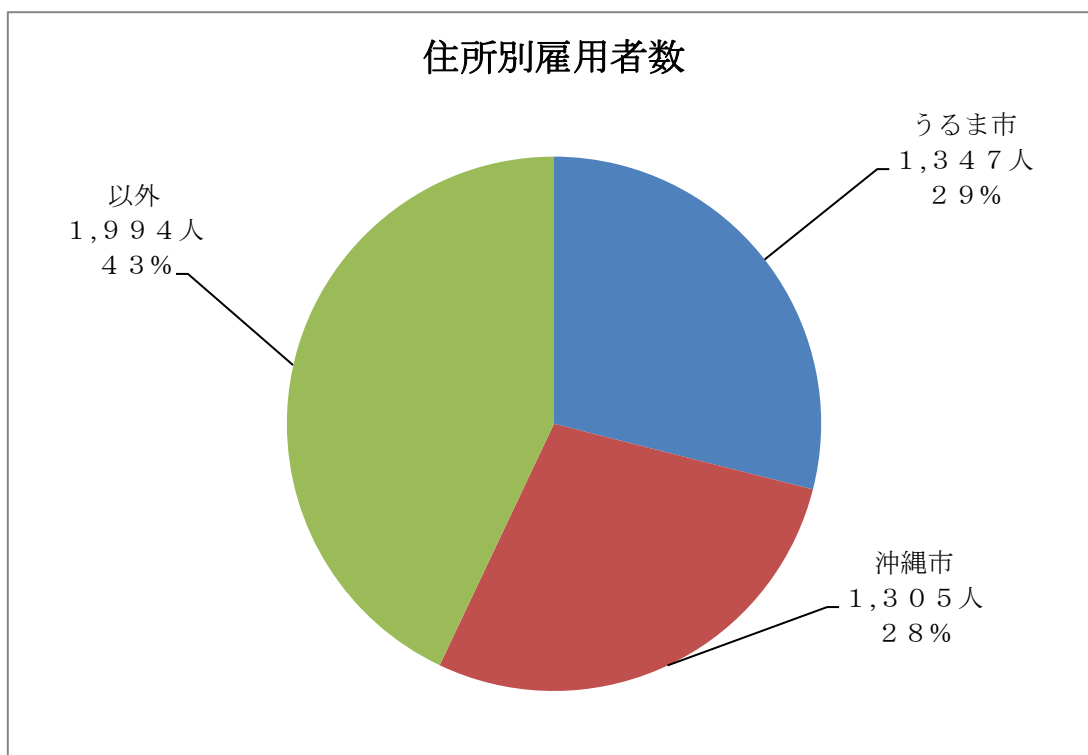
### (4) 正規雇用と非正規雇用（割合）

正規雇用と非正規雇用の割合は、26年度58%対42%、24年度60%対40%、22年度72%対28%、20年度73%対27%、18年度75%対25%、16年度76%対24%となっている。



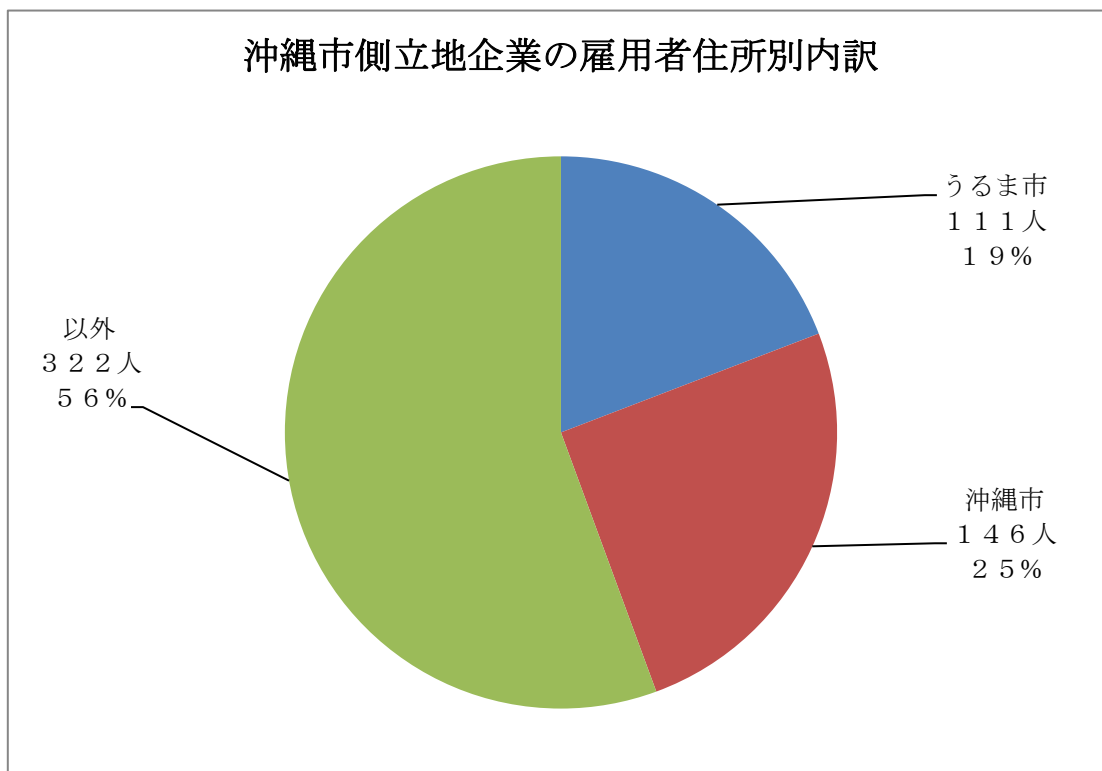
(5) 住所別雇用者数

住所別雇用者数は、沖縄市在住 1,305人、うるま市在住 1,347人、その他の市町村在住が 1,994人となっている。



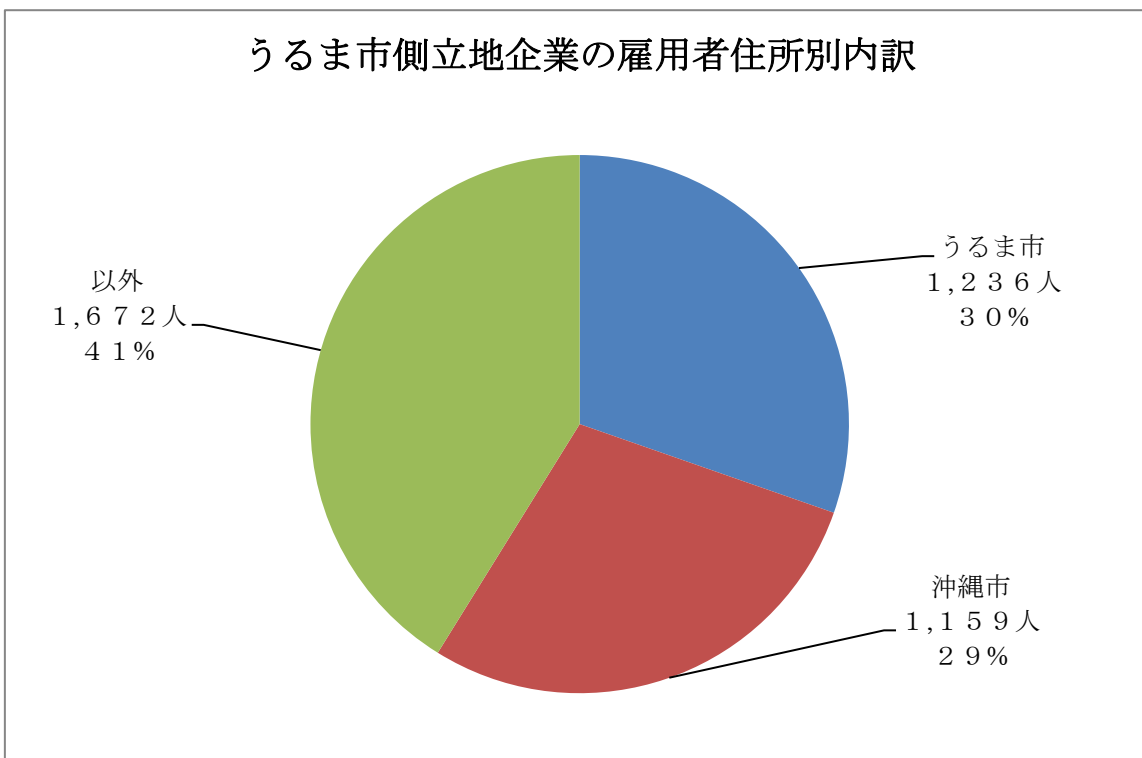
(6) 沖縄市側立地企業

沖縄市側立地企業の雇用者住所別内訳は、沖縄市在住 146人、うるま市在住 111人、その他の市町村在住が 322人となっている。



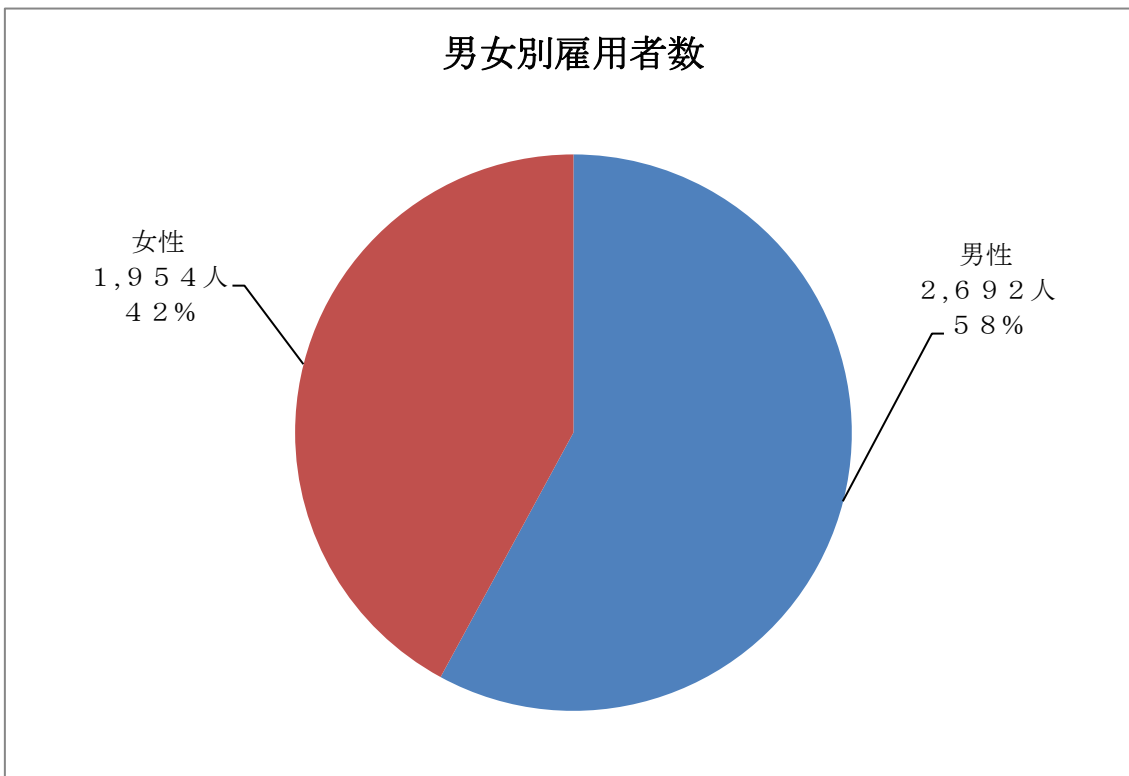
(7) うるま市側立地企業

うるま市側立地企業の雇用者住所別内訳は、沖縄市在住1,159人、うるま市在住1,236人、その他の市町村在住が1,672人となっている。



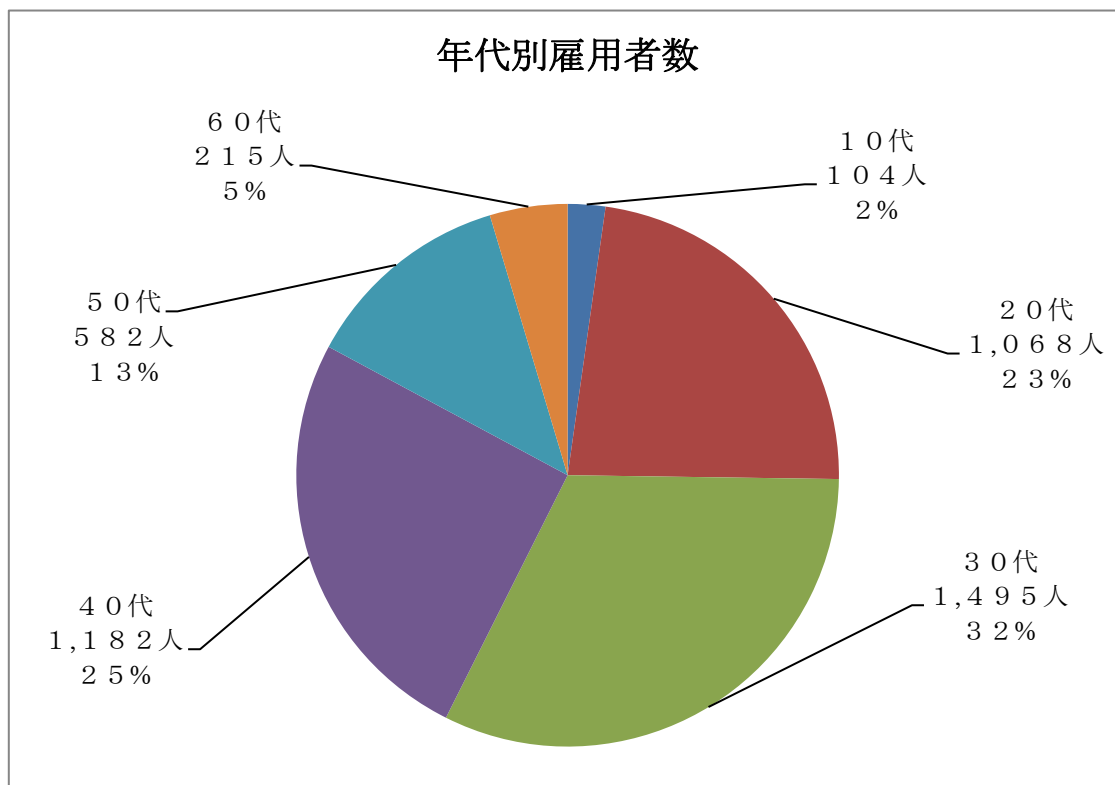
(8) 男女別雇用者数

男女別の雇用者数は、男性2,692人(58%)、女性1,954人(42%)となっている。



(9) 年代別雇用者数

26年度雇用者数を年代別で比べてみると、30代が1,495人(32%)と最も多く、続いて40代1,182人(25%)、20代1,068人(23%)、50代582人(13%)、60代215人(5%)となっている。



4.

(1) 区分別雇用者数

区分	雇用者数	うち正規社員	うち非正規社員
<b>① (旧) 一般工業用地</b>			
沖縄健康バイオテクノロジー研究開発センター	69人	49人	20人
沖縄バイオ産業振興センター	18人	16人	2人
沖縄ライフサイエンス研究センター	64人	19人	45人
その他	2,702人	1,820人	882人
①小計	2,853人	1,904人	949人
<b>② (旧) 国際物流拠点産業集積地域 うるま地区</b>			
沖縄IT津梁パーク	1,150人	283人	867人
国際物流拠点産業集積地域(旧特別自由貿易地域)	547人	420人	127人
素形材産業賃貸工場	34人	34人	0人
高度技術製造業賃貸工場	62人	57人	5人
②小計	1,793人	794人	999人
<b>合計(①+②)</b>	<b>4,646人</b>	<b>2,698人</b>	<b>1,948人</b>



(2) 区分別入居企業数

区 分	入居企業数
① (旧) 一般工業用地	
沖縄健康バイオテクノロジー研究開発センター	10社
沖縄バイオ産業振興センター	7社
沖縄ライフサイエンス研究センター	6社
その他	97社
①小計	120社
② (旧) 国際物流拠点産業集積地域 うるま地区	
沖縄 IT 津梁パーク	19社
国際物流拠点産業集積地域 (旧特別自由貿易地域)	27社
素形材産業賃貸工場	5社
高度技術製造業賃貸工場	5社
②小計	56社
合 計 (① + ②)	176社

(3) 前回との増減比較 (企業数)

区 分	22年度	24年度	26年度	比 較
① (旧) 一般工業用地				
沖縄健康バイオテクノロジー研究開発センター	—	11	10社	△1社
沖縄バイオ産業振興センター	—	—	7社	7社
沖縄ライフサイエンス研究センター	—	—	6社	6社
その他	100社	106社	97社	△9社
①小計	100社	117社	120社	3社
② (旧) 国際物流拠点産業集積地域 うるま地区				
沖縄 IT 津梁パーク	5社	13社	19社	6社
国際物流拠点産業集積地域 (旧特別自由貿易地域)	21社	28社	27社	△1社
素形材産業賃貸工場	0社	5社	5社	—
高度技術製造業賃貸工場	—	—	5社	5社
②小計	26社	46社	56社	10社
合 計 (① + ②)	126社	163社	176社	13社

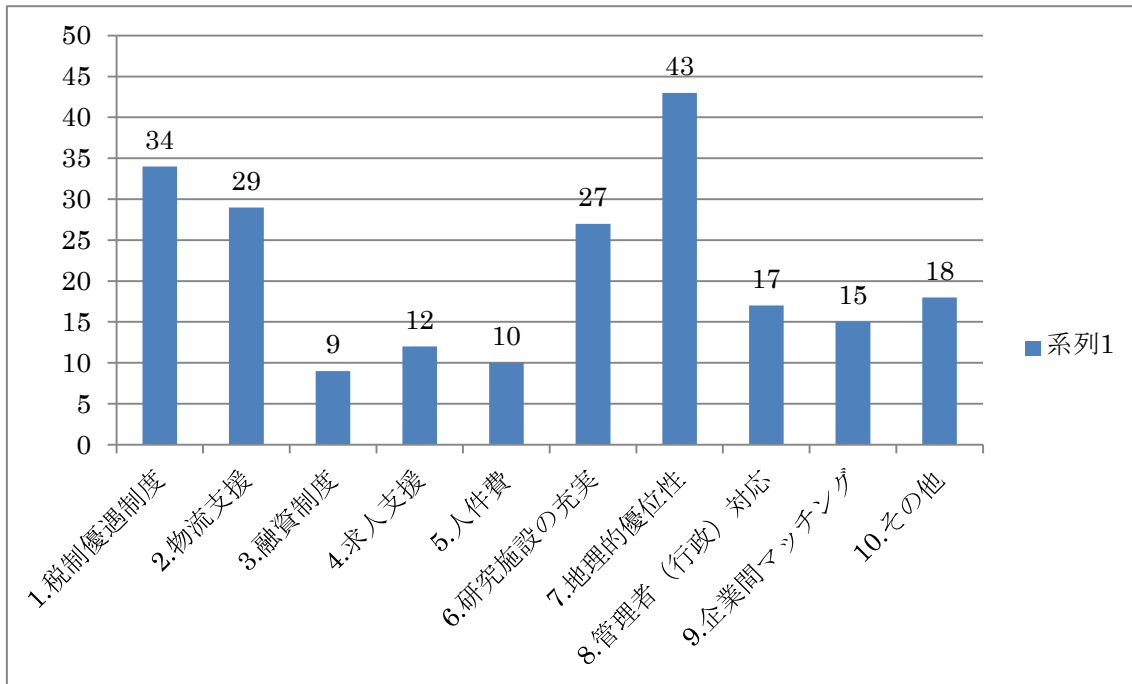
※(旧) 一般工業用地、平成24年度のその他はトロピカルテクノセンター内8社を含む。

(4) 前回との増減比較 (雇用者数)

地 区 別	22年度	24年度	26年度	比 較
うるま市	655人	1,113人	1,347人	234人
沖縄市	793人	1,124人	1,305人	181人
その他	1,399人	1,965人	1,994人	29人
合 計	2,847人	4,202人	4,646人	444人

## 5. アンケート

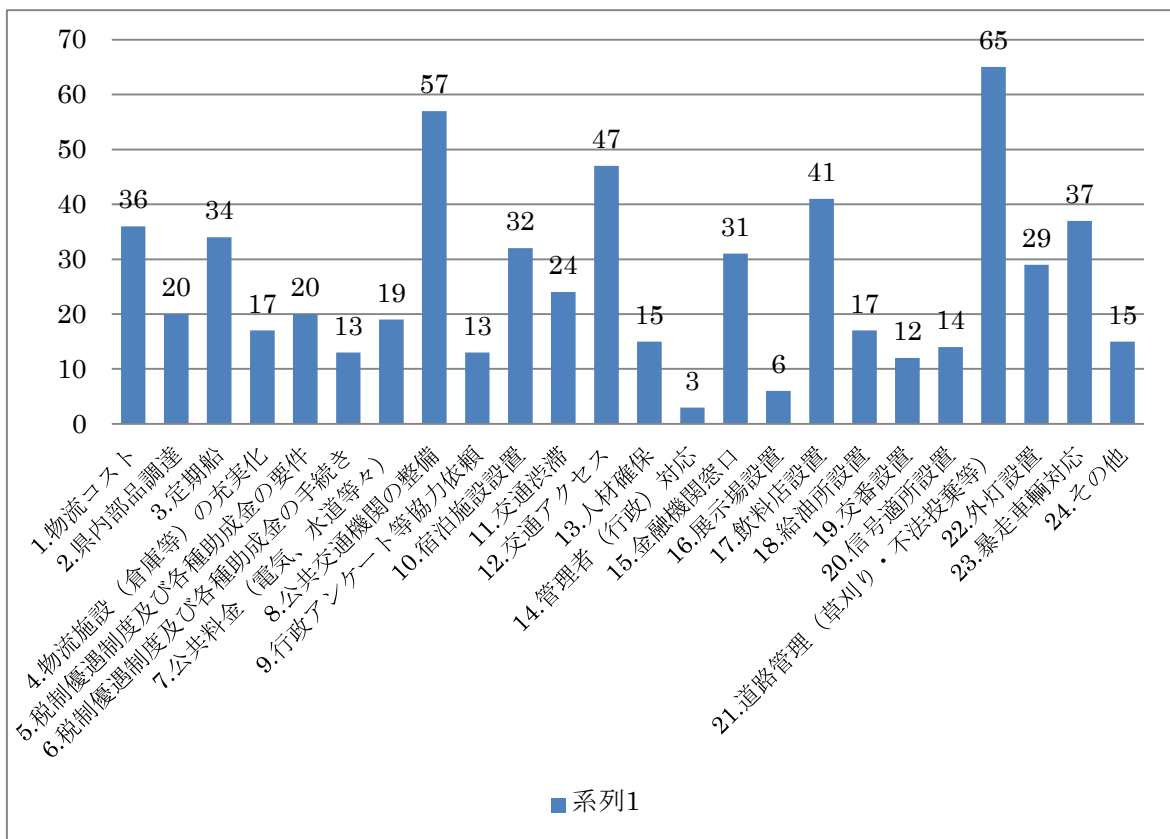
### (1) 中城湾港新港地区の利点について



#### ●その他

- ・工場集積、広大な工場用地確保。
- ・原料、製品の入出荷が便利。
- ・新港地区内に異業種の任意団体が組織されている中城湾新港地区協議会（H5年10月8日結成）の活動を通じて、地区内の問題に対し、行政機関（国・県・市）への要請活動が出来ていること。
- ・敷地を広く使える。
- ・バイオ・ライフサイエンス関連組織集積地。
- ・比較的便利な場所で、広い土地が取得できたので。
- ・1区画あたりの敷地が広い。
- ・沖縄県が国内外の情報通信関連産業の一大拠点の形成を目指して整備した「沖縄 IT パーク」を利用出来る。
- ・県の誘致により。
- ・沖縄県 IT 施策である Smart-hub 構想として、クラウド&ネットワーク研究への中長期取り組みに連携して、沖縄県発展の為の成果への期待を IT 津梁パークが具現化している。
- ・立地している企業どうしの連携。
- ・アジア IT 研修センターを利用出来るため。
- ・充実した施設。沖縄 IT 津梁パークという IT 集積地区が来訪者に与える好印象、それから派生するビジネス。

## (2) 中城湾港新港地区の難点について



### ●その他

- ・リサイクルポートの活用。定期航路がまだ開設されていないこと。但し、鹿児島、志布志～中城は実証実験中である。立地企業は早期の定期便の就航に期待感を持っている。
- ・中城湾新港地区は、折角リサイクルポートに指定されているのに、分区条例によって産廃処理を伴うリサイクル業を行うことが出来ないため、関連産業が生まれてこない。産廃処理を行う企業を一律に排除するのではなく、その業態を精査するなり、立地出来るエリアを限定するなり規制を緩和してリサイクルポートにふさわしい産業を発展させるべき。
- ・津波対策。
- ・工業団地から沖縄北 IC 向け、豊原交差点（ドンキホーテ付近）と喜屋武交差点（芸術劇場付近）の信号が変わるのが早く、朝の通勤時間帯は渋滞するので改善して欲しい。
- ・風向きによって悪臭と粉塵が飛んできます。
- ・選択項目にもありますが、歩道と車道および中央分離帯の草刈りについては是非ともご検討よろしくお願い申し上げます。
- ・アンケートの頻度を減らして欲しい。事務係を少数で行っているため。
- ・働きながら子育てをしている女性労働者のために保育園や幼稚園などの児童福祉施設を設置して頂けるととても有難いです。
- ・当地区以外にも言える事ですが、県道、国道沿いの草刈りが長期間なされておらず、外観を損ねています。

- ・ 災害対策。
- ・ 賃貸工場に於ける規制緩和を求める。
- ・ 電力料金が低い。
- ・ 連絡会等において行政側に地区内、不都合点の改善をお願いしているが進展していない。
- ・ 那覇空港から沖縄 IT 津梁パークへのアクセスに関し、時間が掛かりすぎる点に本土からの来訪者の不満が強い。